

田園太郎、行動、開、内領スル左記、篇、ノ、有、之  
右及中(通)報焉也

記

日本郵船會社所屬汽船松山丸曹難事件、遣族收漁  
金問題、開シ日本海賊犯を長崎に猪太郎ハ之ヲ保  
因トスル後、從末會社、合船ニ對する誓墨宣教、  
得セん結果斯ル事件ヲ起シタルモナルニ拘不  
今回會社、發表シタル枚清金ハ甚ク小額ニシテ  
命、尊キヲ知ラセん行方ト云ハサヘカラスト、并用紙  
、他ヨリ宣傳シ若シ會社力不足、海員ノ興論ヲ  
世視不許テハ海員犯人ハ敢然立テ逆元福利、  
萬々々會社ニ若ラサヘカラスト主張シタル之海員迎会  
又歎スルノ非リ察知シノリ會社側ニ於テハ海員犯人

、申古ニ先テ海員犯人對シ救倍金供與者、南  
シ協議シテ以テ合意會社ノハシア好機ニ當  
上系中ナシシ模誤支那義田田太郎ヒト  
體ヲ犯シ、腹薬木ヲ折衝セシメシル年、義田田  
太郎、行動、日本海賊犯可、代罪シルモナシ。